

令和3年度 桜洞区農事改良アンケートの結果報告

令和3年11月25日

去る令和3年11月に実施したアンケートの結果をご報告します。ご協力に感謝いたします。

桜洞区農事改良組合長 小林 茂

体制の維持は	1、維持できる	自分たちで維持できる	11
	2、担い手で維持	担い手により維持できる	15
	3、維持できない	維持できない	12

鳥獣被害	シカ	ナス10本、
	イノシシ	
	サル	トマト 数十万円、 サツマイモ65本、 トマト86本、 ミニトマト、 キュウリ50本、 トウモロコシ 30本、 ジャガイモ、 カボチャ61ヶ、 大豆2kg、 ナス75本、 スイカ5、 柿
	鳥類	エゴマ、果物、
	その他	シクマ、 タヌキ、 ハクビシン、 野ネズミ トウモロコシ55本、 トマト、 スイカ、 大豆、 梨、 カボチャ、

畑の柵	1、設置したい	畑の柵を設置したい	8
	2、必要ない	柵は必要ない	30

土地改良の種類	1、ほ場整備	必要な土地改良事業は	ほ場整備	12
	2、水路改修	"	水路改修	29
	3、農道整備	"	農道整備	6
	4、その他	水路改修は、町の負担で終わっている。思わない。		

事業への協力	1、負担金協力 [㊦]	負担金協力する	12
	2、負担金無協力	負担金無ければ協力する	27
	3、協力しない	協力しない	1

自由意見は、別紙のとおりです。

令和3年11月25日

桜洞区農事改良組合 各班長 様

別紙	自由意見	令和3年度 桜洞農事改良組合アンケート集計表 No.1
No	テーマ	自由意見(なるべく原文のままに転記する)
1	農道整備	・自分の使っている農道が年々、穴が開いたり、水が溜まったりボロボロになっていく。今では雪が積もると四駆の車でも通れるかギリギリになってしまう。自分はよそから来てトマト農家をしているので、正直、農道を整備してほしいとは発言しにくい。もし可能であるなら整備を(希望)したい。
2	水路の維持費	・畑はたくさんあるが、自分で作っているところは少しだけ。今のところ六人の人に貸してあるが、皆さん高齢なのでその後が心配。水路は皆が利用しているから全戸が負担してもらえたらと思う。
3	耕作者を求む貸したい	・ほ場整備は、石垣が多く、出来ないのが現状。耕土が少ない。強いてやれば「土は」に耕土がとられ耕地は駄目になる。水路は、十数年前に1期事業として約300mの改修が町の負担ですんでいる。家族構成から考えると、何とも処置なしが現状です。(我が家) 現状で耕作してくださる方がいれば貸したい。(無償) (但し、水路費は負担してもらう。)
4	何とか現状維持	・(現在)依頼している方がやって頂けるまで、現状のつもりです。畑は、少しでも防草シートを敷く予定です。
5	新しい取組を	・会員の多くが高齢となり、田んぼや畑の維持管理の限界がきています。一方、他地域からの若い新規就農者が前向きで取り組んでおり頼もしく感じるところです。昔、「益田の菊」の代表的な生産地でありましたので、今後は「トマト」に代表される若い人たちでの取り組みを応援したいと思います。このアンケートの結果、それらの双方の情報交換が進み、地域ぐるみでの体制が出来るとよいと思います。猿対策は難しく、やはり人間がオリの中で作物を作る時代を感じます。
6	資材の無償提供	・猿対策ではハウスに網をかけたりしている方もあります。古いハウスの無償提供。畑から撤去してくれれば、無料で渡すみたいな仕組みがあっても良いかも。利用希望があるかは分かりませんが。
7	機材の集約・合理化を望む	・使用回数の少ないトラクターや田植え機など、個々人が購入するのは無駄が多いし、負担も大きい。将来を見据えて、集約・合理化を望みます。
別紙	自由意見	令和3年度 桜洞農事改良組合アンケート集計表 No.2

8	地形を考慮・ 現水路の漏水対策を	・協力はするが、当地区はほ場整備は済んでおり、急傾斜のため、のり面が更に増え、山側を深く掘ると湧き水が出たり、また耕作面積が減り、現状に合った効果的な対策が望まれる。現水路の漏水箇所の修繕又は改修が不可欠と思います。
9	計画的な水路の改修と 猿駆除の実施を	・傾斜が急な桜洞地区では、ほ場整備の実施は、限界があると思われます。ただし、未ほ場の箇所については、実施できる箇所も一部あります。桜洞地区の水路は、全般的に劣化しており、大規模な改修が必要と思われます。計画的な改修を希望します。猿駆除を早期に実施していただくことをお願いしたいです。
10	水路の全面改修・ 効率的な土地改良事業・ 農業法人の設立検討	・ほ場整備をしてから35年～40年が経過して、水路などの施設がいたるところで老朽化しています。特に、農業用水路は継ぎ目や分水口に加え、道路の暗渠部分から漏水しており毎年、農作業に大きな支障をきたしています。又、水田の畔や敷からも水が漏れているところがあるので一日も早く全面改修をお願いしたい。尚、桜洞のような傾斜地では法面が多く草刈りが大きな負担になっているので、芝生の植栽などで草刈りの負担が少ない土地改良事業を希望します。社会情勢の変化から代々引き継がれてきた農業を引き継ぐことは難しくなっています。桜洞の農地を守る為には、年間を通して僅か数日しか使わないような非効率な農業から脱却する為に、共同で農業を運営する法人化等の組織を設立することが必要と思います。
11	基本的な山林整備・ 広葉樹を破壊する土木工事	・鳥獣被害、水害等においては、山林の整備を進めなければ根本の対策にはならないのではないのでしょうか。又、伐採した木材の利用も不可欠になります。国策に係る事になりますので、なかなか難しいですが、声を上げて行かなければ何も変わりません。長い年月をかけて育った山の広葉樹を、 <u>安易に破壊してしまう土木工事</u> を続けていてはどうてい無理な話ですが。(桜洞区民に何の説明もないのもおかしい)
12	10年後は大変な時代に	・桜洞の10年後を思うと大変な状態になります。みなさんとこの問題を向き合いたいと思います。
13	貸したい	・農地を貸したい(70代)
別紙	自由意見	令和3年度 桜洞農事改良組合アンケート集計表 No.3

14	班長さんにも手当を	・桜洞は、ほ場整備の声が上がらない？ 班長さんにも手当を(班長の仕事が多い)
15	猿の被害。他地区に任せず即、対応を	・獣被害について 昨年は、さるの集団50匹くらいが居て、色々の作物が区において被害がありました。その集団を、小坂地区にて、対応されたと聞きましたが、そのおかげで今年は被害が少なかったと思われます。3～5頭の被害があった様ですが、私の所は、無しに等しかったと思います。そこでなぜ小坂等、他の対応しか出来ず、当地区で即対応できないのか。何度アンケートを取っても意味がないと思います。被害が出た時、すぐに対応される様願いたい。(猿は電気柵でもだめだと思われる。ボスを殺処分するか、一度に多くとらえて処分する方法があるそうですからどうか……)
16	区としての用水路整備計画の樹立を	・区内全域の用水路が老朽化して漏水等が発生している。近年、豪雨が多く、従来の応急処置では対応できなくなっている。用水路全体の再整備が早急に望まれる。災害対策の一環としても取組する必要があると思います。区として取り組まないと進まないかもしれないと思います。
17	個人で整備済・思案中	・耕作面積が少ないため(15a)、維持管理について良い案が考えられない。(ほ場整備済み(個人で)、7a・4a・4aと細かく分かれている。高低差がある) (集積が可能ならば、区としてのほ場整備が必要。)
18	獣被害対策・担い手対策・協力維持体制づくりを	・獣被害のために耕作放棄地が増えない対策をお願いしたい。特に、猿による被害が年々多くなってきている。農業の担い手がいなくなってくる事態になってくる。地区ごとに協力して維持していけるように体制を考えていけたらと考える。

自由意見は、以上のとおりでした。

皆様のご協力に感謝いたします。

今後の予定は、区長さんや各班長さんと協議して、総会までに必要と思われる会議や説明会の開催を計画したいと思います。今後とも宜しくお願いいたします。